

会議所独自の補助金創設

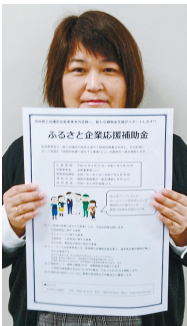
販路開拓などサポート

有田商工会議所（佐賀県）は、同所会員事業者を対象とした独自の補助金制度「ふるさと企業応援補助金」を創設し、4月22日から

募集を開始した。同補助金は、有田町内の会員企業の販路開拓や人材育成など「持続的な発展に寄与する事業」の費用の一部を補助するもので、産業の活性化を図る狙いがある。

同様の補助金制度には国の小規模事業者持続化補助金などがあるが、実施期間が数カ月と限定されており、地場産業である陶磁器の展示会など期間外の事業には活用できない。

同制度は20万円を限度に事業費の3分の2を補助。募集期間は5月31日までで、6月中旬に採択事業者を発表する。実施期間は7月1日から来年6月30日まで。初年度は10件程度を採択し、今後採択件数を増やしていく予定だ。



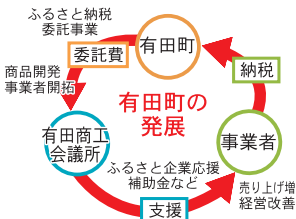
独自の補助金で中小企業を支援

（新規事業者の発掘や返礼品開発）の委託費など

独自の補助金で中小企業を支援

発掘や返礼品開発）の委託費など

有田町の活性化サイクル



どを充てる。